

## 地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：デイサービスセンターゆうイング

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護 (該当に■)

日 時：令和7年9月26日(金曜日) 13時～14時

場 所：ゆうイングさわらび 2階 応接室

出席者：8人

利用者代表	1人	知見を有する者	1人
利用者家族	1人	大田市職員	2人
地域住民の代表	1人		
事業所職員(職名：所長、相談員)			2人

### 【大田市より】

感染症(1~5類)について(市内).....感染者増加

結核：1件 インフル：0件 コロナ：5.0件 急性呼吸器感染症：41.5件

9/24~/30 結核呼吸器感染者予防週間(症状があれば早く受診)

「RUN伴しまね 2025 inゆのつ」(パンフレットを活用して紹介)

### 【報告事項】

○利用者の状況(R7.8月現在)

① 登録者、利用者の人数      登録者数 月平均 37名  
     (定員 18名)                      1日平均利用人数 12.4名(R7.3:15名)

② 要介護度別利用者の割合

要支援1	8.1%	要介護3	16.2%
要支援2	13.5%	要介護4	2.7%
要介護1	45.9%	要介護5	2.7%
要介護2	10.8%	平均介護度	要介護1.3

③ 男女比率      男性 35%      女性 65%

④ 年齢 65～69歳 0名 70～79歳 7名 80～89歳 15名  
 90～99歳 14名 100歳～ 1名 平均年齢 87.0歳

⑤ 地域別利用状況

長久町 9名 大田町 7名 三瓶町池田 7名 五十猛町 4名  
 鳥井町 3名 三瓶町小屋原 1名 久利町 1名 川合町 1名  
 久手町 1名 仁摩町 1名 大森町 1名 山口町佐津目 1名  
 (R7.3以降 仁摩町・大森町利用あり)

○活動報告 (R7.4～R7.8)

行事

4月7・9・10日	桜花見ドライブ
5月7・8・9日	ツツジ花見散歩
6月16～20日	紫陽花花見ドライブ
7月23日	保育園交流会
8月26日	保育園交流会
9月15日	長寿を祝う会 (合同)
9月16・17日	長寿を祝う会 (デイ)

毎月の活動等

法話会  
 お出かけ買い物週間  
 音楽クラブ  
 散髪支援 (美容来所)

委員会

毎月1回 衛生委員会、事故防止委員会  
 3月1回 身体拘束適正化虐待防止委員会 (4/29.7/8)

研修等

6/1 長久土江清掃活動参加 ※前期は研修が少なかった  
 /6 消火訓練 既に9月中国地区研究大会出席  
 7/18 水害想定避難訓練 10月レク研修申し込み済  
 今後 ZOOM 研修にも参加促し  
 6/2 仁摩高校実習生受け入れ (1名)  
 /17～19 トリニティカレッジ実習生受け入れ (1名)

○アンケート調査報告 (別紙参照)

ケアマネに対してアンケート (CMが求めるDS)

機能訓練、入浴、柔軟な時間対応、レク・行事の充実・・・

利用者に対しアンケート

概ね満足している項目が多かった。不満に対しては対応検討  
 「お出かけ」に対し賛成多い 「散髪」13名希望 「買い物」7名希望  
 リハビリ 向上している実感少→維持していくための訓練  
 パワーリハビリをやりたいとの声あり  
 色々な意見や声を聴くことができ、今後に生かしていく

【意見、要望、検討課題等】

知見者) 水害想定避難訓練をしているが → 当事業所としては情報を迅速に得る。指定避難所へ避難より、垂直避難対応を考えている。  
 利用者代表) 当事業所には優しく良くしてもらっている。入浴が一番  
 家族代表) DSに感謝している。DSでの活動は連絡帳で把握。家族が気付かない事にも気づいてくれて、すぐ対応してもらっている。ゆうイングDSの利用者数が減っている理由は何か？  
 市役所) 人口は減っているが極端な減少に至っていないと思う。他の事業所は横ばいのイメージ。施設入所などの待機期間は以前より短くなってきた感がある。当事業所の減少原因は何か分からない。市外の事業所が当市でも営業に活動しているとの話も聞く。

地域住民代表) 高齢の方で通い場に行っている人もおり元気な利用者が増えたのではないだろうか。介護職員減少の話も聞くがどうだろうか。 → 減っている。特に夜勤できるものが減っている。当事業所は人員基準を満たしているが本来ハード面との兼ね合いが重要。しかし地域によっては職員体制が深刻な課題になっている地域もある。

家族代表) 介護負担に対する行政からの補助金などはあるだろうか。

市役所) 補助はあるが市ではない。介護ロボットであったり介護負担軽減につながる機械に対し助成制度はある。

管理者) 今課題として感じている事。災害対策に向けて事業所同士がどのようにつながっていくのか。発災後事業所が一時休止となる。困るのは本人、家族ではないか。

市役所) 3年計画を立てている(次回はR9~)。今年後半から次年にかけて次の計画を立てる。事業所の状況等は相談、意見を聞きながら将来の見通しを立てていきたい。

3 その他                    次回開催予定日      令和7年3月頃